

『専門部会設置に向けての準備会』の開催報告

専門部会設置に向けての準備会の開催について、令和4年9月22日の宇部市地域自立支援協議会において、専門部会設置に向けての準備会の開催について承認を得て、準備会を2回実施。

■ 第 1 回

日 時 令和4年 11 月 21 日(月)18時30分から19時30分
 場 所 宇部市役所3階 3-3会議室
 出席者 準備会委員 13 人
 内 容 ・県内他市の専門部会等設置状況について情報共有
 ・障がい等地域支援ブロック会議の現状報告及び今後のブロック会議の在り方について

協議結果

- ・全ての障害福祉サービス事業所の意見を聴取する必要があるのではないか。
 → 市内の障害サービス事業所に対して「専門部会設置に関する意見」をメールにて聴取。
- ・何の部会を設置するか、事務局で案を提示してほしい。
 → 事業所アンケート結果も踏まえ、次回の準備会には部会案を提示する。
- ・現体制の実務者会議に位置づけられている「障がい等地域支援ブロック会議」の専門部会が設置されてからの役割とは。
 → ブロック会議担当者等と協議し、会議の継続も含め、会議が必要となれば、ブロック会議が担う役割を明確にする。

■ 第 2 回

日 時 令和5年 1 月 31 日(火)18時30分から19時30分
 場 所 宇部市役所3階 3-3会議室
 出席者 準備会委員 12 人
 内 容 ・部会設置に関する事業所アンケートの実施及び結果について報告
 依頼事業所 102事業所 うち、回答事業所 20事業所
 ・障がい等地域支援ブロック会議の今後の在り方について提示
 ・体制図(案)を提示し協議

協議結果

- ・事業所アンケートの回答率が低い(2割)のが気になる。
 → 事業所としては答えにくかったのかもしれない。事務局として、事業所に対しての説明不足だったと反省している。
- ・個別支援会議から専門部会にあがる事例については、各事業所にアンケート形式で答えていただくのがよいのでは。アンケート形式にすると、事例を出しやすいと感じる。
 → 今後検討していく。
- ・体制については、障害者福祉計画との整合性が必要。当事者だけでなく、支援者の参画も大事。
 → 新計画では、当事者、そしてサービス事業所等の支援者の声も最大限反映させたい。
- ・部会の構成員として、新たにサービス事業所の指定を受けられた事業所には部会参加を条件としてはどうか。また、参加メンバーは各事業所において中核的な人(サービス管理責任者等)が適切。
 → 今後検討していく。

- ・部会が設置されたら、体制において、既存の関係会議は、どのような位置づけになるのか。
→専門部会に関係する現在も活動されている会議については、各専門部会に入っていただくことも有りだと考えている。
- ・ブロック会議は、部会設置に向けた移行会議にしてはどうか。スムーズな移行ができるように、毎月サービス事業種ごとに開催し、サービスの現場にもご理解いただき部会移行で
きるのが良いと考える。
→専門部会が設置されるまでは、ブロック会議の内容を部会移行に重点をおいて、継続できたらよいのではと考えている。